

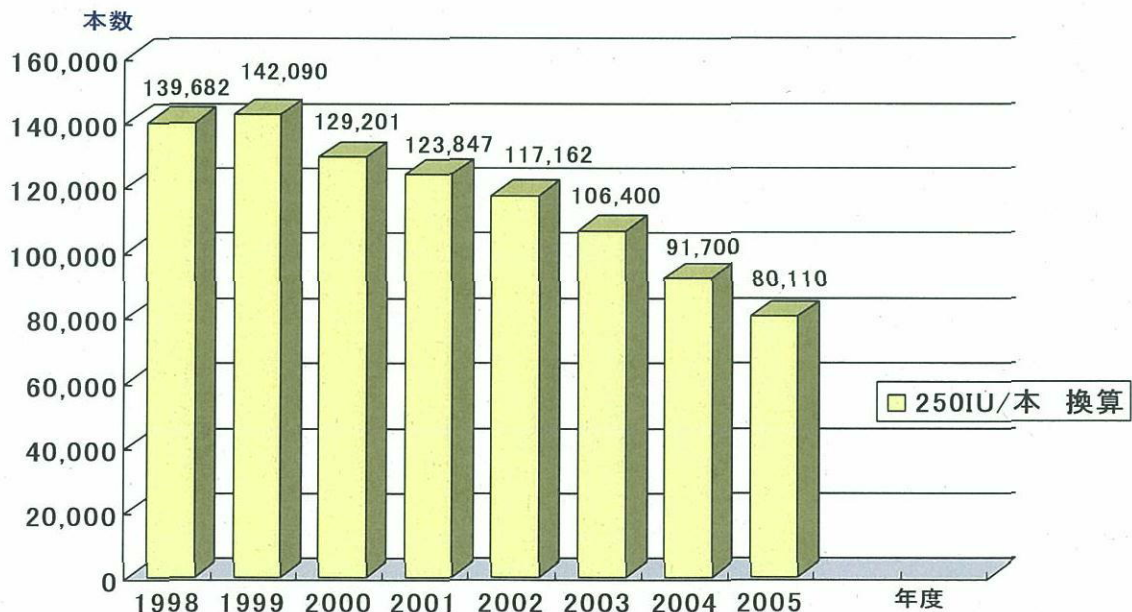
抗破傷風人免疫グロブリン製剤の概要

販売名 (製造/販売)	規格	製法	製剤 貯法・有効期間
テタノセーラ (化血研/化血研・アステラス製薬)	250IU (2.5ml)	エタノール分画 ウイルス除去膜(19nm)	乾燥製剤、筋注用 10℃以下、5年
破傷風グロブリンーニチヤク (日本製薬/武田薬品工業)	250IU (2ml)	エタノール分画 ウイルス除去膜(35nm)	乾燥製剤、筋注用 10℃以下、5年
テタノブリン (ベネシス/三菱ウェルファーマ)	250IU (2.5ml)	エタノール分画 ウイルス除去膜(35nm)	乾燥製剤、筋注用 10℃以下、5年
テタノブリンーIH (ベネシス/三菱ウェルファーマ)	250IU (3.4ml) 1500IU (20ml)	エタノール分画 ウイルス除去膜(35nm) 液状加熱、PEG	液状製剤、静注用 10℃以下、2年
テタガムP (CSL Behring/CSLベーリング)	250IU (1ml)	エタノール分画 液状加熱	液状製剤、筋注用 10℃以下、2年

【効能・効果】

破傷風の発症予防ならびに発症後の症状軽減のための治療に用いる。

抗破傷風人免疫グロブリンの供給量(日本)



血液製剤調査機構「血液事業関係資料集（平成17年度版）」より引用